

東京2020オリンピック聖火リレー



かさはら しゅん
笠原 駿さん



うちやま あきお
内山 明夫さん



おさなみ くにお
長南 国信さん

まちかどスケッチ

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。



7月8日(木)、東松山市内で聖火リレーが開催されました。県内で3日目の開催となった当日は、市内在住の3人のランナーが国道254号沿いを走りました。小雨が降っていましたが、聖火は消えることなく、次のランナーへとつなぐことができました。

どのランナーも笑顔で、待ちに待った聖火リレーをととても楽しんでいるようでした。

生きもの観察会



6月20日(日)、東松山ばたん園で生きもの観察会が行われました。

ばたん園の豊かな自然の中、園から参加者に出題されたクイズ「ハート形の葉」や「モミジの種」などを真剣に探していました。

観察後に講師と答え合わせを行い、最後は笛等の簡単な工作に挑戦し、完成した笛を吹くと、プッププブッと音が鳴り、大人も子どもも笑顔に包まれていました。

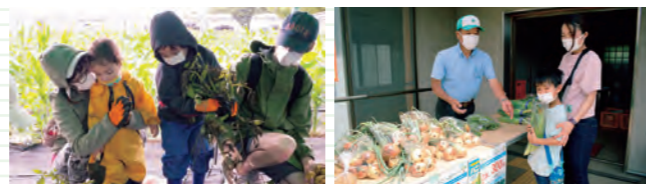


ジャガイモ・タマネギ収穫体験



市農林公園で子どもにも人気の野菜の収穫体験が行われました。親子での参加者も多く、かわいい声で満ちていました。

6月19日(土)はジャガイモ、6月26日(土)はタマネギの収穫体験が行われ、参加者は収穫を楽しんでいました。また、当日は旬の野菜の直売も行われました。



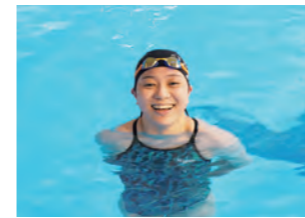
人口と世帯(7月1日現在)		交通事故発生件数(6月中)		市内の空間放射線量測定結果	
人口: 90,351人	(+ 44)	発生件数: 277件※		市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。	
男: 45,438人	(+ 2)	人身事故: 15件(死者: 0人、けが人: 16人)		7月の測定においても、基準値を下回っています。	
女: 44,913人	(+ 42)	物損事故: 262件		測定結果の詳細については、市HPに掲載しています。	
出生(6月中): 54人	(+ 5)	※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数			
死亡(6月中): 61人	(- 31)	火災と救急件数(6月中)			
転入等(6月中): 290人	(- 6)	火災件数: 1件			
転出等(6月中): 239人	(+ 2)	救急件数: 324件(交通: 17、急病: 200、その他: 107)			
世帯数: 41,379世帯	(+ 38)	搬送人員: 261人			
*()は前月比					

えんじょいスポーツ

水泳



こいけ さくら選手



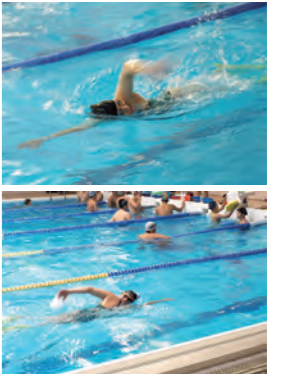
8月24日(火)から始まる東京2020パラリンピック競技大会の競泳女子400メートル自由形に出場が内定した大東文化大学スポーツ・健康学部2年生の小池さくら選手を紹介します。

小池選手は生後11か月の時の病気が原因で、両足に麻痺が残り日常生活は車いすを使っています。水泳は小学生から始め、中学から本格的に取り組むと、着々と力を付け、現在9つの日本記録と3つのアジア記録を持っています。大東文化大学入学後は、東

松山校舎のプールで毎日ほかの水泳部の選手と一緒に2時間から2時間半の練習に励んでいます。

小池選手が水泳をしていて良かったと思うことは、いろいろな友達と知り合えたことだそうです。また陸の上だと動くのが難しいことも、水の中では思うように体を動かすことができ、早く泳ぐために体の使い方を考えることも水泳の魅力の一つだそうです。小柄な小池選手ですが、泳いでいる姿は迫力がありました。

小池選手の今後の目標は2024パリ・パラリンピック競技大会でメダルを獲得することです。そのためにも今回の東京パラリンピック競技大会では、決勝に残ることを目標としています。水泳競技は、障害の種類や程度ごとにクラスが分かれており、小池選手が出場する400メートル自由形S7クラスは、8月29日(日)に予選・決勝が行われる予定です。小池選手「えんじょい」する気持ちを忘れずに決勝進出を目指して頑張ってください。



埼玉県子ども動物自然公園

動物ZOO鑑

～園長おすすめ チンチラ～

年々2回のお引越し

なかよしコーナーに展示されているチンチラは、南米アンデス山脈の森や岩場に暮らさげっ歯類です。寒さの厳しい環境を乗り切るため大変密な毛に覆われており、1つの毛根から100本近い細毛が生えていると言われています。その良質な毛皮を目当てに乱獲され、野生のチンチラは絶滅の危機にひんしてしまいました。

とても素晴らしい毛を持つチンチラは、日本のジメジメとした高温多湿の夏が大の苦手。野生での環境に近い日本の冬は得意ですが、夏にはクーラーの効いた涼しい部屋に移動させないと、具合が悪くなってしまいます。なんと25℃以上では熱射病(今でいう熱中症)になってしまうのです。毎年ゴールデンウィークを過ぎる頃には、屋外の展示小屋から管理棟内の展示室にお引越しです。秋を迎え、涼しくなるとまた屋外に戻るというのが、毎年恒例です。夏の猛暑日、なかよしコーナーの管理棟のガラスの向こうにいるチンチラを見ると「あー、うらやましい…」とついつぶやいてしまいます。

これまで回数回赤ちゃんがうまれました

野生のチンチラは、今や南米チリの一部にしかいないほど減ってしまいましたが、家畜化され、様々な体色に品種改良されたチンチラは、ペットとして人気です。以前、お家で飼っているという方とお話をしたことがあり「夏の電気代がシャレにならないんです」と。仕事で家を空けている間もエアコンはつけっぱなしだそうです。野生個体ではないものの、暑さが苦手なのは同じ。動物を飼うということは、いろいろな覚悟が必要ですね。

クーラーの効いた夏の引越し先(2011年)

前あしで上手に餌を持って食べます

